



# 道北連携地域政策展開方針の推進管理表

## 北海道

# 魅力ある地域資源を活かした「きた北海道」への来訪促進プロジェクト

【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

## 目的

特色ある自然や農畜水産物、芸術文化等を活かした地域の魅力発信、広域周遊や体験・滞在観光等を推進するほか、道北地域への来訪促進を図る。

## これまでの主な取組・成果

### ■「食」や「食文化」をテーマとしたフードツーリズムの推進 [振興局]



○上川南部地域ホテル等宿泊事業者向け商談会  
開催日：令和4年3月24日  
場 所：富良野市  
概 要：富良野、トマム等の上川南部地域のホテル等宿泊事業者3社を対象に食事業者23社との商談会を開催。

### ■広域周遊観光や体験・滞在型観光等の推進 [市町村、振興局]



○「るもいエリア・サイクルルートマップ」の発行  
発 行：2021年9月  
概 要：管内6つのモデルルートや8市町村の市街地マップ、休憩所や温泉、フォトスポットなど地域情報を紹介。留萌管内の観光施設や近隣地域の道の駅等で配布のほか、振興局HPで電子データを公開。

### ■首都圏における宗谷の食と観光PRの実施

[市町村、民間、振興局、宗谷観光連盟]



○「北海道のてっぺん 宗谷フェア」  
開催日：令和3年10月20日～24日  
場 所：東京都  
概 要：宗谷観光連盟及び各市町村・観光協会と連携し、どさんこプラザ有楽町店において、宗谷管内の特産品を集めたフェアを実施。また、フェアの前後の期間に、振興局若手職員による観光パンフレットの配布等の観光PRを実施（19日間）。パンフレット12,000部を配布。

評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
観光入込客数	2,260万人 (R1)	1,242万人 (R3)	2,504万人 (R7)	49.6%
[内訳] 観光入込客数 (上川)	1,904万人 (R1)	1,005万人 (R3)	2,110万人 (R7)	47.6%
観光入込客数 (留萌)	147万人 (R1)	119万人 (R3)	163万人 (R7)	73.0%
観光入込客数 (宗谷)	209万人 (R1)	118万人 (R3)	231万人 (R7)	51.1%

## R4年度の主な取組

■地域のプロスポーツチームと連携し、合宿誘致のためのイベントを開催 [上川総合振興局]

■管内周遊GPSスタンプラリーの実施 [市町村、留萌振興局]

■首都圏等における宗谷の食と観光PRの実施 [市町村、民間、宗谷総合振興局、宗谷観光連盟]

# 安全・安心な地域づくりプロジェクト

## 【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

### 目的

安心して子どもを育てることのできる環境づくりのための子育て支援施策の充実に努めるとともに、地域住民が安心して暮らせるよう防災・減災の取組を進める。

### これまでの主な取組・成果

#### ■ 地域医療従事者等の確保のための情報発信 [市町村、振興局]



- 医療従事者への取材・情報発信  
開催日：令和3年5月12日  
場 所：稚内高校  
概 要：宗谷で情熱をもって働く医療従事者に取材をし、都市部の医療従事者向けに宗谷で働く魅力を発信するとともに、若い世代の方にも宗谷を就職先として選んでもらうため、医療系学校を訪問し、情報発信を行った。



- 留萌振興局防災研修会  
開催日：令和3年4月19日  
場 所：留萌合同庁舎 2階講堂  
概 要：留萌管内市町村防災担当職員等の防災に係る資質の向上を図るため、コロナ禍における避難所運営に関する研修を実施。

#### ■ 災害（地震、津波、大雨、火山等）に対する防災体制の強化等 [市町村、振興局]



- 幌加内町災害対策懇談会  
開催日：令和3年7月29日  
場 所：幌加内町町民研修センター  
概 要：関係機関や地域で防災活動を行う住民を対象に、地域防災における自主防災組織について講義を行う。



- 指揮室運営等図上訓練  
時 期：令和4年4月19日  
場 所：宗谷合同庁舎 2階講堂  
概 要：大規模災害の発生を想定し、救出救助活動を検討する等、各機関が新体制となったことを踏まえ、災害対策業務の早急な習熟及び連携・協力の構築・強化を図った。

評価指標 (KPI)	基準値 (基準年)	実績値 (実績年)	目標値 (目標年)	進捗率
自主防災組織活動カバー率	52.9% (R2)	54.0% (R3)	84.3% (R7)	64.1%
〔内訳〕 自主防災組織活動カバー率 (上川)	55.3% (R2)	55.7% (R3)	84.3% (R7)	66.1%
自主防災組織活動カバー率 (留萌)	45.3% (R2)	46.6% (R3)	84.3% (R7)	55.3%
自主防災組織活動カバー率 (宗谷)	39.9% (R2)	45.8% (R3)	84.3% (R7)	54.3%

### R4年度の主な取組

- 防災関係機関の連携強化による地域防災力の向上 [上川総合振興局・留萌振興局、宗谷総合振興局]
- 医療従事者の確保に係る取組 [市町村、宗谷総合振興局]

# 新エネルギー導入・活用推進プロジェクト

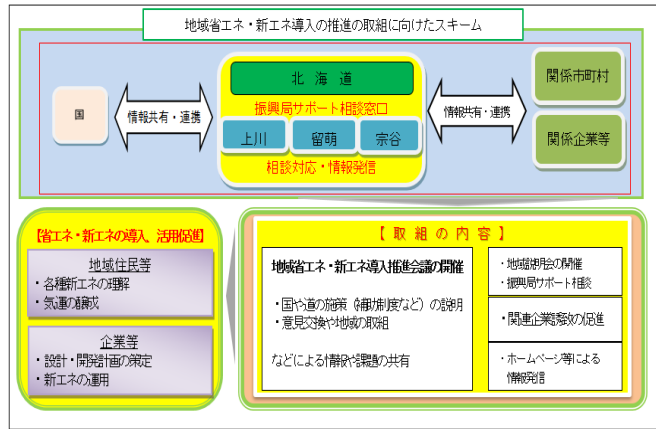
【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

## 目的

新エネルギーの導入ノウハウや効果などについて情報共有を図るとともに、各地域の自然や産業に根ざした新エネルギー等について、導入に向けた活動の促進や活用の推進を図る。

## これまでの主な取組・成果

### ■地域が連携した新エネルギー導入促進の取組【振興局・市町村・民間】



●上川・留萌・宗谷地域省エネ・新エネ導入推進会議の開催  
 開催日：【上川】R3. 12. 10【留萌】R3. 11. 26【宗谷】R3. 11. 25  
 場 所：オンライン  
 概 要：新エネルギー導入に向けた情報共有・意見交換等を実施

●各地域省エネルギー・新エネルギーサポート相談窓口  
 開催日：通年  
 実績：【上川】14件【留萌】5件【宗谷】7件  
 概 要：事業者や一般道民等が取り組む導入促進等に関する相談に対する情報共有

●コーディネーターの派遣  
 ・新エネルギー等の導入に至っていない市町村を訪問し取組の掘り起こし  
 ・コーディネーターを地域に派遣し、設備導入に向けた計画策定等を支援  
 実績：【上川】10件【留萌】3件【宗谷】4件

評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
新エネルギーに関するサポート件数	18件 (R2)	26件 (R3)	36件 (R7)	72.2%
〔内訳〕新エネルギーに関するサポート件数（上川）	8件 (R2)	14件 (R3)	16件 (R7)	87.5%
新エネルギーに関するサポート件数（留萌）	3件 (R2)	5件 (R3)	6件 (R7)	83.3%
新エネルギーに関するサポート件数（宗谷）	7件 (R2)	7件 (R3)	14件 (R7)	50.0%
上川地域の木材・木製品出荷額	20,834百万円 (H30)	23,692百万円 (R1)	23,760百万円 (R6)	99.7%

## R4年度の主な取組

- 「かみかわ版ゼロカーボン」に向けた各種プロモーション（普及啓発イベント・PRパンフレット制作）の実施【上川総合振興局】
- 市町村等に対して新エネルギーなどに関する積極的な情報提供の実施【留萌振興局】
- 市町村における新エネルギーの導入などゼロカーボンに係る取組を支援【宗谷総合振興局】

# ロシア極東との交流推進プロジェクト

【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

## 目的

グローバル化の潮流を捉え、人口減少に伴う域内需要の減少に対応するためにも、これまで築いてきた友好関係や地理的優位性を活かしたロシア極東地域との経済交流を一層推進し、地域経済の活性化を図る。

## これまでの主な取組・成果

■ 育英館大学（旧：稚内北星学園大学）との連携によるサハリン交流① [市町村、民間、振興局]



◀ オンラインによる大学生交流事業

時期：令和4年2月

場所：宗谷合同庁舎

概要：オンラインで稚内北星学園大学とサハリン国立総合大学を結び、それぞれの地域の紹介や新型コロナウイルス感染症による学生生活への影響等をテーマに意見交を実施。道側は5名、サハリン側は8名の学生が参加し、地域レベルでの相互理解を深めた。

■ 稚内コルサコフ定期航路の運航継続に係る支援 [市町村、民間、振興局]



■ 育英館大学（旧：稚内北星学園大学）との連携によるサハリン交流② [市町村、民間、振興局]



◀ e-sports交流事業

時期：令和3年10月

場所：稚内北星学園大学、サハリン国立総合大学

概要：稚内国際文化交流協議会の主催で、稚内北星学園大学とサハリン国立総合大学のe-sportsによる国際親善試合を開催。北海道とサハリン州の将来を担う学生同士が切磋琢磨し合うことで、相互理解が深まり、地域間の交流が図られた。

▲ 貨物船チャーター事業

時期：令和3年7月～令和4年3月（全4回）

場所：稚内市、サハリン州

概要：稚内港を拠点としたサハリンとの間の物流の促進を目的に、稚内市が稚内・コルサコフ航路を利用して、4回チャーター便を運航。当該チャーターで運搬した商品は「北海道フェア」でも出展。

## R4年度の主な取組

ロシアとの交流事業等については、現在の状況下では、当初想定していた事業効果を得ることが見込めないことから、関連事業の実施は延期。

# 天塩川ブランドカ向上プロジェクト

【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

## 目的

「天塩川」の魅力ある地域資源を道内外に発信することにより、価値をさらに高め、天塩川周辺地域の交流・関係人口の創出・拡大に向けた取組を推進する。

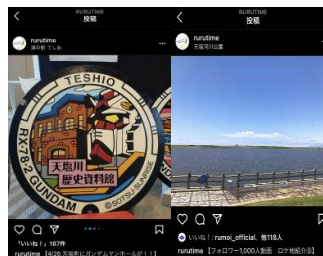
## これまでの主な取組・成果

■ 地域おこし協力隊同士の情報交換やネットワークづくりを目的とした研修会を実施〔市町村、民間、振興局〕



○ 上川管内地域おこし協力隊研修会の開催  
 開催日：令和3年11月5日  
 場所：旭川市内  
 概要：隊員が現在の職務でより充実した地域協力活動を行うことや、任期満了後に地域への定住促進を図るための研修会を開催。隊員や関係市町村職員約30名が参加。

■ 魅力創造・情報発信によるブランドカの強化〔振興局〕



○ 庁内若手職員ネットワークを活用したSNSによる情報発信

概要：留萌振興局公式Instagram「RuRuTime」で、より効果・魅力的な情報発信を行うため、留萌教育局を含む局内各課の若手職員による「RuRuメイト」を設置し、天塩川周辺地域を含む留萌管内市町村の魅力発信や、イベントにあわせたPRなどを実施。

評価指標 (KPI)	基準値 (基準年)	実績値 (実績年)	目標値 (目標年)	進捗率
地域おこし協力隊員数 (天塩川周辺地域)	54人 (R1)	62人 (R3)	78人 (R7)	79.5%
〔内訳〕 地域おこし協力隊員数 (天塩川周辺地域) (上川)	38人 (R1)	45人 (R3)	55人 (R7)	81.8%
地域おこし協力隊員数 (天塩川周辺地域) (留萌)	5人 (R1)	3人 (R3)	7人 (R7)	42.9%
地域おこし協力隊員数 (天塩川周辺地域) (宗谷)	11人 (R1)	14人 (R3)	16人 (R7)	87.5%
観光入込客数 (天塩川周辺地域)	306万人 (R1)	255万人 (R3)	340万人 (R7)	70.5%
〔内訳〕 観光入込客数 (天塩川周辺地域) (上川)	225万人 (R1)	204万人 (R3)	250万人 (R7)	81.6%
観光入込客数 (天塩川周辺地域) (留萌)	44万人 (R1)	33万人 (R3)	49万人 (R7)	67.3%
観光入込客数 (天塩川周辺地域) (宗谷)	37万人 (R1)	18万人 (R3)	41万人 (R7)	43.9%

## R4年度の主な取組

- 地域おこし協力隊同士の情報交換やネットワークづくりを目的とした研修会を実施〔市町村、民間、上川総合振興局〕
- 来訪促進に向けたアウトドアスポットの紹介等、SNS等による情報発信の強化〔留萌振興局〕

# 上川の地域産業を支える担い手育成・確保プロジェクト

【推進エリア】上川地域

## 目的

若年層等の現役世代の移住・定住を促進するほか、農林業担い手の育成や確保、地域連携による人材確保等の取組の推進など、地域産業の担い手・後継者対策を進める。

## これまでの主な取組・成果

### ■農林業の担い手育成・確保に向けた取組の推進

【上川管内農業担い手育成協議会、高等学校、振興局】



○就農トライアルツアー〔剣淵町、振興局〕  
開催日：令和3年8月28日～29日  
場所：上川郡剣淵町  
概要：就農の意向がある人のプレ研修として実施し、1組2人が参加。ツアーを通じて参加者の就農意欲を高めるとともに、受入れ農家の負担等の課題を明らかにした。

### ■地域連携による人材確保等の取組の推進〔振興局〕



○「かみかわ版ゼロカーボン北海道」記念植樹  
開催日：令和3年11月8日  
場所：上川合同庁舎緑地帯  
参加者：振興局長、旭川市長、永山小児童 他  
概要：「ゼロカーボン北海道に向けた取組の見える化」を進めるため、地域住民と連携した記念植樹会を開催。ゼロカーボン北海道の実現に向けた取組への理解促進を図った。

### ■担い手確保に向けた移住の促進及び関係人口の創出・拡大〔振興局〕



○冬のワークショップ・プレゼンテーション  
開催日：令和4年2月22日  
場所：新富良野プリンスホテル ワークেশョンルーム

参加者：振興局職員、企業、団体等  
概要：振興局職員が観光地のワーキングスペース等に  
出向き、スマホとパソコンをテザリングで  
接続しながら、ワークショップ環境と冬観光に  
ついて企業向けにオンラインでPRした。

### ■インターンシップを行うメリットや導入手順、企業の事例を紹介する冊子の作成〔振興局、商工会議所〕



○「企業向けインターンシップ導入マニュアル」  
インターンシップを初めて受け入れる企業向けに、  
インターンシップの意義やプログラムの作成手順、  
企業の取組事例を紹介する冊子を作成。  
管内市町村や商工会議所・商工会に配架。

## 評価指標 (KPI)

評価指標 (KPI)	基準値 (基準年)	実績値 (実績年)	目標値 (目標年)	進捗率
地域産業への新規就業者数 (農業)	106人 (R1)	71人 (R3)	123人 (R6)	57.7%
地域産業への就業者数 (林業)	38人 (R1)	34人 (R2)	45人 (R6)	75.5%
管内新規高卒者の就職者に占める管内就職の割合	72.2% (R2)	75.7% (R3)	75.0% (R7)	100.9%

## R4年度の主な取組

■新規就農者等を対象とした研修会の開催や、高校生を対象とした農業研修の実施〔上川管内農業担い手育成協議会、高等学校、振興局〕

■管内市町村をはじめとする関係機関による移住・定住推進に関する情報共有や意見交換の実施〔市町村、民間、振興局〕

■小学校へのゼロカーボン出前講座の実施〔振興局〕

# 上川地域の強みを活かした農林業振興プロジェクト

【推進エリア】上川地域

## 目的

生産性向上や、農林産物を利用した6次産業化及び農商工連携による付加価値の向上に向けた取組を進める等、上川地域の基幹産業である農林業の持続的な発展を図る。

## これまでの主な取組・成果

### ■農業生産の低コスト・省力化と農畜産物の高付加価値化等の推進 [かみかわ有機農業ネットワーク、振興局]



○高密度播種苗に関する現地指導 [振興局]

時期：令和3年3月～12月

概要：作業負担の大きい育苗・移植作業における省力化の実現と生産性維持の両立に向けて、上川農業改良普及センターが地域と連携し、実証等を行った。



○有機農業朝市

[かみかわ有機農業ネットワーク、振興局]

開催日：令和3年7月～10月（全4回）

場所：旭川市内

概要：各月1回朝市を開催し、延べ11戸の生産者が出店した。対面販売により、消費者による有機農業への理解を促進するとともに、生産者同士の交流を図った。

### ■農商工連携による地場産物の高付加価値化や販路拡大 [振興局]



○イオン北海道等地域スーパー向け商談会

開催日：令和3年4月8日、11月19日

場所：旭川市

概要：イオン北海道等地域スーパー2社を対象に食事業者計24社との商談を実施し、7事業者の商品が採択。

#### 評価指標 (KPI)

評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
省力化等による主要農作物作付面積の維持	79,857ha (R1)	79,192ha (R2)	79,000ha (R6)	100.2%
上川地域の木材・木製品出荷額	20,834百万円 (H30)	23,692百万円 (R1)	23,760百万円 (R6)	99.7%
食品工業の付加価値額	258億円 (H30)	339億円 (R1)	310億円 (R6)	109.4%

## R4年度の主な取組

■地域の実情に応じた低コスト・省力化の取組や、付加価値向上に向けた取組の推進 [振興局]

■豊かで魅力ある農業・農村の確立に向けた普及啓発取組の実施 [かみかわ有機農業ネットワーク、振興局]

■首都圏等スーパー向け商談会の実施 [振興局]



# 人と自然をつなぐ大雪山魅力発信プロジェクト

【推進エリア】上川地域

## 目的

官民協働型の登山道管理を進めるための事業を展開するほか、民間団体・関係市町村と連携しながら、大雪山の観光資源等の魅力発信を進める。

## これまでの主な取組・成果

### ■登山道補修イベントの開催[振興局、民間団体]

概要：一般登山者や山岳関係者が登山道補修の実践作業を通じ、登山道荒廃のメカニズムの理解促進や適切な登山道整備の技術等習得することを目的としたセミナーの開催

○実施箇所：白雲岳避難小屋周辺

開催日：令和4年8月14日・15日

参加者：計21名

○実施箇所：高原温泉沼めぐり登山コース周辺

開催日：令和4年8月22日・29日・9月5日

参加者：計19名



### ■誘導標識の改善[振興局、民間団体]

実施時期：令和3年6月～10月

概要：多言語化を含めた標識の改修を実施

実施箇所：黒岳石室分岐ほか10カ所



評価指標 (KPI)

評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
登山道補修イベント参加者数	40人(H31)	40人(R3)	75人(R6)	53.3%
観光入込客数	1,904万人(R1)	1,005万人(R3)	2,110万人(R7)	47.6%

## R4年度の主な取組

■登山道補修イベントの開催[振興局、民間団体]

■大雪山講座の開催[振興局、民間団体]

■誘導標識の改善[振興局、民間団体]

# るもいの豊かな地域資源活用プロジェクト

【推進エリア】留萌地域

## 目的

豊かな自然を活かした農林水産業の振興、バラエティ豊かな食材を活かした食関連産業の振興、農林水産物を育む環境保全の取組を一体的に推進する。

## これまでの主な取組・成果

### ■ 地産地消や地域ブランドの創出に向けた取組の推進 [市町村、民間、振興局]

#### ○ 「北海道るもいフェア in どさんこプラザ札幌店」の開催



実施期間：令和3年11月17日～23日  
場 所：北海道どさんこプラザ札幌店  
概 要：各出展者による特産品販売と、観光ポスター・パンフレット等による留萌管内の観光PRを実施。

#### ○ るもいのカレー消費拡大に向けた取組



- ・ レシピ集作成  
「三笠高校生が考えた！るもいのカレイレシピ集」（令和3年10月28日作成）  
「プロの料理人が考えた！るもいのカレイレシピ集」（令和4年3月22日作成）
- ・ 留萌振興局食堂でカレイフェア実施（令和4年2月（計4回））  
概 要：カレイレシピ集の中から、留萌振興局食堂で料理を再現し、道民に管内で漁獲されるカレイの魅力及びレシピ集のPRを実施。

### ■ 持続可能な農業の推進 [市町村、民間、振興局]

#### ○ 「果樹産地応援事業」の実施



実施期間：令和3年7月17日～10月31日  
場 所：増毛町内観光農園など  
概 要：果樹生産者を応援し集客促進を図るとともに、「るもいのお米」の消費拡大やファンを増やすため、増毛町の観光農園や直売店でフルーツ狩りや商品を購入した消費者に「るもいのお米」をプレゼント。

### ■ 森林資源の循環利用・木育の推進 [市町村、振興局]

#### ○ 「ゼロカーボンと森林」パネル展キャラバン及び「森の展覧会」の実施



実施期間：令和4年1月17日～3月11日（パネル展）  
令和4年3月14日～23日（森の展覧会）  
場 所：管内各市町村展示施設（パネル展）  
留萌合同庁舎1階道民ホール（森の展覧会）  
概 要：「ゼロカーボンと森林」のパネル展を管内全市町村で巡回実施したほか、振興局道民ホールで、実物大トドマツ写真の展示や木育コーナーなどを実施。

### 評価指標 (KPI)

評価指標 (KPI)	基準値 (基準年)	実績値 (実績年)	目標値 (目標年)	進捗率
アンテナショップ（北海道どさんこプラザ）におけるテスト販売採用商品	11品（H28～R2平均）	15品（R3）	13品（R7）	115.4%
るもい地産地消推進事業	6回（H28～R2平均）	2回（R3）	7回（R7）	28.6%

## R4年度の主な取組

- どさんこプラザ札幌店マーケティングサポート催事「るもいフェア」の実施 [市町村、民間、振興局]
- 市内飲食店などでのカレイフェアの開催や漁業士による出前授業等を実施 [民間、振興局]
- 地元スーパーやJA等と連携した応援フェアや花き収穫体験等の実施 [民間、振興局]
- 森林認証取得記念式典・パネル展、木育イベントなどの開催 [市町村、振興局]

# るもい地域を支える多様な人材の育成・確保プロジェクト

【推進エリア】留萌地域

## 目的

持続可能な産業振興を支えるための担い手や働き手の育成・確保、女性や外国人材、移住者など多様な人材の活躍を促進し、将来にわたり安心して暮らし続けることのできる地域づくりを推進する。

## これまでの主な取組・成果

### ■ 地域の産業を支える働き手の育成・確保 [振興局、民間]

- 「大学生・農業者を交えた新規就農等に係る意見交換会」の実施



開催日：令和3年12月8日

場所：JAるもい本所

概要：新たな担い手の育成・確保を図るため、大学と連携して、農業参加者と地域社会とのつながりについて、他地域の取組などの講演や大学生との意見交換を通じて、地域の魅力や課題を明らかにした。



- 新規高等学校卒業予定者を対象とした「るもい地域オンライン合同企業説明会」の開催

開催日：令和3年7月29日、30日

場所：北海道留萌合同庁舎（Zoomホスト会場）

概要：地元企業と事前に接する機会を提供することで、就職活動への意欲向上と、地元産業への理解を深めるとともに、円滑な就職活動を進めてもらうことを目的として開催した。

### ■ 女性や外国人材、移住者など多様な人材の活用 [振興局、民間]

- 「オンラインにほんごレッスン」の開催

実施期間：令和3年6月17日～9月2日（計10回）

概要：外国人材に対し、日本語学習のみならず買い物の仕方や病院の行き方など、日本で生活するためのルールや文化について理解促進を図るために実施した。



- 「るもいエリア外国人材採用セミナー」の開催

開催日：令和3年9月15日

場所：留萌市中央公民館

概要：外国人材の受入を検討している管内事業者を対象とし、雇用する際のポイントや受入環境整備について理解促進を目的として開催した。



評価指標 (KPI)	基準値 (基準年)	実績値 (実績年)	目標値 (目標年)	進捗率
新規就業者数 (漁業)	9人 (H27～R1平均)	5人 (R3)	9人以上 (R7)	55.5%
地域の労働力確保に取り組む団体	2団体 (R3)	2団体 (R3)	5団体 (R7)	40.0%

## R4年度の主な取組

- 市町村と連携し、北海道新規就農フェア（札幌）への出展などの取組を実施 [市町村、民間、振興局]
- 地域の仕事や暮らし等を紹介する留萌地域プロモーション動画の作成 [振興局]
- 地元就職・理解促進マッチング事業の開催 [民間、振興局]

# 活力ある宗谷の1次産業推進プロジェクト

【推進エリア】宗谷地域

## 目的

地域の持続的な発展に向けて、宗谷の特色を活かした農林水産業の振興に取り組むとともに、基幹産業である1次産業の基盤強化を目指す。

## これまでの主な取組・成果

### ■乳製品のブランド化に向けた製造技術の向上を図るセミナーを実施

〔市町村、民間、振興局〕



◀ 高付加価値化研修会（酸添加モッツァレラチーズの研修）

開催日：令和3年11月（全2回）

場所：中頓別町加工施設「もうもう」

概要：酪農家及び地域住民を対象に研修会を開催し、乳加工に関心をもつ人材の掘り起こしを行うとともに、チーズづくりへの意欲を惹起することで、地域における乳加工への機運が高まった。

### ■宗谷の間伐材を活用した「木育」のPR〔振興局〕

▶ 地域産材（宗谷産間伐材）の割り箸を活用した「木育」のPR

時期：令和3年11月

場所：稚内市新光町のスーパー入口・催事スペース

概要：全国育樹祭関連行事「道北圏域木育フェスタin宗谷」を開催し、会場において、訪れた方々に宗谷産の間伐材を利用して作った割り箸セットを配布したほか、木育パネル展や、自然木のコースターづくりを行い、宗谷の「木育」の取組をPRした。



### ■日本海やオホーツク海の海域特性に応じた栽培漁業の構築に係る取組〔市町村、漁業協同組合、振興局〕



▶ 標 題 ヒラメ・ニシンの放流

時 期：令和3年6月～9月（全5回）

場 所：稚内市（抜海港、稚咲内沖、東浦沖、稚内港天北北船溜）

概 要：ヒラメ稚魚14万尾、ニシン稚魚30万尾を各地先に放流し、数年後の資源増大を図った。

### ■宗谷の食と観光PRの実施

〔市町村、民間、振興局、宗谷観光連盟〕



▶ 「北海道のてっぺん 宗谷フェア」

時 期：令和3年11月

場 所：札幌市

概 要：宗谷観光連盟及び各市町村・観光協会と連携して、どさんこプラザ札幌店において、宗谷管内の特産品を集めたフェアを実施。5日間で約2,400商品を販売。

## 主な評価指標（KPI）

主な評価指標（KPI）	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
生乳生産量	318千t (R1)	318千t (R3)	335千t (R7)	94.9%
沿岸漁業に占める栽培漁業生産量の割合	87% (R1)	87% (R3)	88% (R6)	98.9%
伐採材積	386千m <sup>3</sup> (H28-R2)	386千m <sup>3</sup> (H28-R2)	480千m <sup>3</sup> (R3-R7)	80.4%

## R4年度の主な取組

■管内特産品の販路拡大のための取組〔市町村、民間、振興局〕

■「酪農地帯・宗谷」らしい食文化の創造のための取組〔市町村、民間、振興局〕

■日本海やオホーツク海の海域特性に応じた栽培漁業の構築に係る取組〔市町村、振興局〕



東京での  
特産品PRフェア  
(R3.10)

# 人と自然が共生する地・宗谷創造プロジェクト

【推進エリア】宗谷地域

## 目的

魅力ある自然環境を有する宗谷地域の持続的な発展に向けて、野生鳥獣・海獣の適正な管理に努めるとともに、自然との共生や環境に配慮した地域づくりを進める。

## これまでの主な取組・成果

### ■ 自然環境の保全と持続的利用、再生の促進に係る取組 [市町村、振興局]



◀ 高山植物保護対策事業  
 時期：令和3年7月  
 場所：礼文町  
 概要：高山植物の不法盗掘を防止するため、宗谷森林管理署、稚内自然保護官事務所、礼文町、自然保護監視員と合同でパトロールを実施。

### ■ 小・中学生を対象とした森林教室の実施 [市町村、振興局]



### ■ 野生鳥獣・海獣の適正な保護管理の推進に係る取組 [市町村、振興局]



◀ エゾシカ指定管理鳥獣捕獲等事業  
 時期：令和3年12月～令和4年3月  
 場所：浜頓別町（北オホーツク道立自然公園ベニヤ原生花園）  
 概要：エゾシカによる各種被害や、生物多様性への影響等を減らし、地域のエゾシカ捕獲効率向上を目的に、道立自然公園特別地域内の捕獲困難地で事業を実施。計88頭のエゾシカを捕獲。

▲ 標 題 各市町村小中学校等と連携した森林教室の実施  
 時期：令和3年6月～令和4年2月（全43回）  
 場所：枝幸町ほか宗谷管内市町村  
 概要：地域の森林、森林の役割等についての室内講義、地域材などを用いた木工作体験、屋外での森林散策やネイチャーゲームなどを実施。

## 主な評価指標（KPI）

主な評価指標（KPI）	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
造林面積	1,701ha (H28-R2)	1,905ha (R3)	2,512ha (R3-R7)	75.8%
自然公園利用者数	95.3万人 (R1)	41.0万人 (R3)	101万人 (R7)	40.6%
エゾシカ捕獲推進プラン目標数の達成	5,861頭 (R1)	6,637頭 (R2)	7,000頭 (R7)	94.8%

## R4年度の主な取組

### ■ 自然環境の保全と持続的利用、再生の促進に係る取組 [市町村、振興局]

### ■ 地域の森林への関心を深めてもらうための取組 [市町村、振興局]

### ■ 野生鳥獣による被害対策のための取組 [市町村、振興局]



地元の間伐材を利用したクリスマスツリー



市街地に出没するエゾシカ

# 地域の多様な人材が未来を創る「宗谷LIFE」プロジェクト

【推進エリア】宗谷地域

## 目的

管内人口の減少が続く宗谷地域の持続的な発展に向けて、地域の魅力を伝えながら、様々な世代がふるさとに愛着を持ち、住み続けられる環境を整えるとともに、多様な主体がつながり合う活力あふれる宗谷地域を目指す。

## これまでの主な取組・成果

- 新規就農者確保に向けた農業系大学での就農促進セミナーの開催、「新・農業人フェア」への出展 [振興局]



- ◀ 「新・農業人フェア 農業EXPO」への振興局ブース出展  
 時期：令和4年1月29日  
 場所：東京都豊島区 池袋サンシャインシティ (オンライン出展)  
 概要：「ご当地農業相談ブース」に出展。地域農業PR、農業関連職業の紹介や酪農家等へのインタビュー動画の上映及び就農等の相談に対応した。

- 移住促進のための取組 [市町村、振興局]



- ◀ JOIN移住・交流&地域おこしフェア2021 autumnへのブース出展  
 時期：令和3年10月  
 場所：東京都新宿区  
 概要：地方移住希望者に、宗谷のPRのためブースを出展し、来場者に対して移住相談や宗谷地域の魅力について情報提供した。

- 高校生等の地元定着や都市部若者のU・Iターンの促進に係る取組 [市町村、民間、振興局]



- ◀ てっぺん宗谷 de しごと発見フェア2021  
 時期：令和3年11月5日  
 場所：サフィールホテル稚内  
 概要：宗谷管内の高校1・2年生を対象に、早期に管内企業との接点を持ち、就職活動の選択肢を広げることで、将来の就職や進学後のUターン就職に活かしてもらう。

- 公共交通利用促進のための取組 [市町村、民間、振興局]



- ◀ 「子ども鉄道乗車体験」の実施  
 時期：令和3年10月  
 場所：稚内市  
 概要：子ども達の公共交通に対する関心意識を高めるため、礼文島及び利尻島の小学生を対象に鉄道の乗車体験会を実施。

### 主な評価指標 (KPI)

主な評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
若年層の転出超過数	178人(R1)	796人(H29-R3累計)	800人以下 (R2-R6累計)	100.0%
新規就農者数	14人(H26-H30平均)	66人(H28-R2累計)	90人(R3-R7累計)	73.3%

## R4年度の主な取組

- 地元への就業促進や人手不足解消を図るための取組 [市町村、振興局]
- 一次産業の担い手対策・確保のための取組 [市町村、民間、振興局]
- 移住促進のための取組 [市町村、振興局]
- 公共交通利用促進のための取組 [市町村、民間、振興局]



鉄道乗車体験

# 評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (目標年)	進捗率
魅力ある地域資源を活かした「きた北海道」への来訪促進プロジェクト	観光入込客数（連携地域）	2,260万人 (R1)	1,242万人					2,504万人 (R7)	49.6%
	〔内訳〕 観光入込客数（上川地域）	1,904万人 (R1)	1,005万人					2,110万人 (R7)	47.6%
	観光入込客数（留萌地域）	147万人 (R1)	119万人					163万人 (R7)	73.0%
	観光入込客数（宗谷地域）	209万人 (R1)	118万人					231万人 (R7)	51.1%
安全・安心な地域づくりプロジェクト	認定こども園設置数（連携地域）	40カ所 (R1)	64カ所					64カ所 (R6)	100.0%
	〔内訳〕 認定こども園設置数（上川地域）	33カ所 (R1)	56カ所					54カ所 (R6)	109.0%
	認定こども園設置数（留萌地域）	4カ所 (R1)	6カ所					5カ所 (R6)	120.0%
	認定こども園設置数（宗谷地域）	3カ所 (R1)	3カ所					5カ所 (R6)	60.0%
	自主防衛組織活動カバー率 (連携地域)	52.9% (R2)	54.0%					84.3% (R7)	64.1%
	〔内訳〕 自主防衛組織活動カバー率 (上川地域)	55.3% (R2)	55.7%					84.3% (R7)	66.1%

# 評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (目標年)	進捗率
安全・安心な地域づくりプロジェクト	〔内訳〕 自主防衛組織活動カバー率 (留萌地域)	45.3% (R2)	46.6%					84.3% (R7)	55.3%
	〔内訳〕 自主防衛組織活動カバー率 (宗谷地域)	39.9% (R2)	45.8%					84.3% (R7)	54.3%
新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	新エネルギーに関するサポート件数 (連携地域)	18件 (R2)	26件					36件 (R7)	72.2%
	〔内訳〕 新エネルギーに関するサ ポート件数（上川地域）	8件 (R2)	14件					16件 (R7)	87.5%
	〔内訳〕 新エネルギーに関するサ ポート件数（留萌地域）	3件 (R2)	5件					6件 (R7)	83.3%
	〔内訳〕 新エネルギーに関するサ ポート件数（宗谷地域）	7件 (R2)	7件					14件 (R7)	50.0%
	上川地域の木材・木製品出荷額	20,834百万円 (H30)	集計中					23,760百万円 (R6)	-%
ロシア極東との交流 推進プロジェクト	北海道からロシアへの道産食品の輸 出額	454百万円 (R1)	関連事業の実施を延期しているため、未掲載					726百万円 (R7)	-%
天塩川ブランド力向 上プロジェクト	天塩川周辺地域の地域おこし協力隊 員数（連携地域）	54人 (R1)	62人					78人 (R7)	79.5%
	〔内訳〕 天塩川周辺地域の地域おこし 協力隊員数（上川地域）	38人 (R1)	45人					55人 (R7)	81.8%



# 評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (目標年)	進捗率
天塩川ブランド力向上プロジェクト	〔内訳〕 天塩川周辺地域の地域おこし協力隊員数（留萌地域）	5人 (R1)	3人					7人 (R7)	42.9%
	〔内訳〕 天塩川周辺地域の地域おこし協力隊員数（宗谷地域）	11人 (R1)	14人					16人 (R7)	87.5%
	天塩川周辺地域の観光入込客数（連携地域）	306万人 (R1)	255万人					340万人 (R7)	70.5%
	〔内訳〕 天塩川周辺地域の観光入込客数（上川地域）	225万人 (R1)	204万人					250万人 (R7)	81.6%
	〔内訳〕 天塩川周辺地域の観光入込客数（留萌地域）	44万人 (R1)	33万人					49万人 (R7)	67.3%
	〔内訳〕 天塩川周辺地域の観光入込客数（宗谷地域）	37万人 (R1)	18万人					41万人 (R7)	43.9%
上川の地域産業を支える担い手育成・確保プロジェクト	地域産業への新規就業者数（農業）	106人 (R1)	71人					123人 (R6)	57.7%
	地域産業への新規就業者数（林業）	38人 (R1)	集計中					45人 (R6)	-%
	管内新規高卒者の就職者に占める管内就職の割合	72.2% (R2)	75.7%					75.0% (R7)	100.9%
	テレワーク施設等を利用してワーケーションを行った人数（延べ人数）	642人 (R2)	3,171人					4,494人 (R7)	70.6%

# 評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (目標年)	進捗率
上川地域の強みを活かした農林業振興プロジェクト	省力化等による主要農作物作付面積の維持	79,857ha (R1)	集計中					79,000ha (R6)	-%
	上川地域の木材・木製品出荷額	20,834百万円 (H30)	集計中					23,760百万円 (R6)	-%
	食品工業の付加価値額	258億円 (H30)	339億円 (R1実績)					310億円 (R6)	109.4%
人と自然をつなぐ大雪山魅力発信プロジェクト	登山道補修イベント参加人数	40人 (H31)	40人					75人 (R6)	53.5%
	観光入込客数	1,904万人 (R1)	1,005万人					2,110万人 (R7)	47.6%
るもいの豊かな地域資源活用プロジェクト	農業産出額	1,737千万円 (H26~H30平均)	集計中					1,737千万円以上 (R7)	-%
	主要漁業の所得	38億円 (H29)	34億円					42億円 (R7)	81.0%
	アンテナショップ（北海道どさんこプラザ）におけるテスト販売採用商品	11品 (H28~R2平均)	15品					13品 (R7)	115.4%
	るもい地産地消推進事業	6回 (H28~R2平均)	2回					7回 (R7)	28.6%
	伐採材積	108,000m <sup>3</sup> (R1)	集計中					122,000m <sup>3</sup> (R7)	-%

# 評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (目標年)	進捗率
るもい地域を支える 多様な人材の育成・ 確保プロジェクト	新規就業者数（農業）	9人 (H27～R1平均)	集計中					9人以上 (R7)	-%
	新規就業者数（漁業）	9人 (H27～R1平均)	5人					9人以上 (R7)	55.5%
	地域の労働力確保に取り組む団体	2団体 (R3)	2団体					5団体 (R7)	40.0%
活力ある宗谷の1次 産業推進プロジェクト	取組を通じた百貨店等との新規等取引件数	20件 (R2)	42件					30件 (R7)	140.0%
	生乳生産量	318千t (R1)	318千t					335千t (R7)	94.9%
	沿岸漁業に占める栽培漁業生産量の割合	87% (R1)	87%					88% (R6)	98.9%
	伐採材積	386千m <sup>3</sup> (H28-R2計)	集計中					480千m <sup>3</sup> (R3-R7計)	-%
人と自然が共生する 地・宗谷創造プロ ジェクト	造林面積	1,701ha (H28-R2)	1,905ha (H29-R3計)					2,512ha (R3-R7計)	75.8%
	間伐面積	6,838ha (H28-R2計)	6,190ha (H29-R3計)					9,753ha (R3-R7計)	63.5%
	間伐材積	245千m <sup>3</sup> (H28-R2計)	227千m <sup>3</sup> (H29-R3計)					288千m <sup>3</sup> (R3-R7計)	78.8%

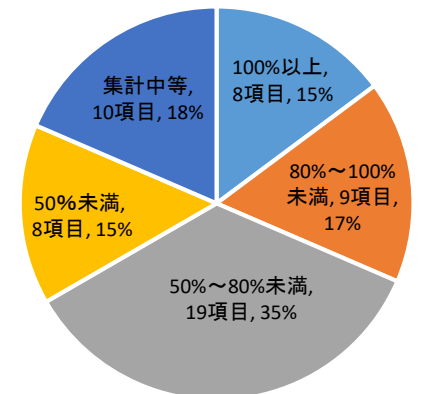
# 評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (目標年)	進捗率
人と自然が共生する地・宗谷創造プロジェクト	森林教室等開催件数	36件 (R2)	43件 (H29-R3計)					150件 (R3-R7計)	28.7%
	自然公園利用者数	95.3万人 (R1)	41.0万人					101万人 (R7)	40.6%
	エゾシカ捕獲数	5,861頭 (R1)	集計中					7,000頭 (R7)	-%
地域の多様な人材が未来を創る「宗谷LIFE」プロジェクト	若年層の転出超過数	178人 (R1)	796人 (H29-R3累計)					800人以下 (R2-R6累計)	100.0%
	新規就農者数	14人 (H26-H30平均)	集計中					90人 (R3-R7累計)	-%
	新規漁業就業者数	46人 (H26-H30平均)	194人 (H29-R3累計)					200人 (R3-R7累計)	97.0%

## 分析・対応方向

- ・全評価指標のうち、17の指標が進捗率80%を超え、8項目が目標値を達成している。
- ・令和3年度観光入込客数は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う行動制限、各地イベントの中止、インバウンド客の制限などにより、各地域とも観光客数が大きく減少し、進捗率が基準値(R1)以下となっている。
- ・地域おこし協力隊員数（天塩川周辺地域）については、進捗率が概ね70%程度となっており、引き続き振興局と市町村の情報交換・連携を図るほか、SNSにより天塩川周辺地域の魅力を発信する。
- ・新エネルギーに関するサポート件数は、各地域ともに増加傾向にある。  
要因としては、ゼロカーボン北海道の実現に向けて新エネルギー導入の気運が高まっているためだと考える。
- ・各地域の担い手の育成・確保については、他産業との競合等により人材確保は難しい状況にあるが、新規参入や雇用就農など多様な担い手の確保に向けて、総合的な対策を実施する必要がある。
- ・今後については、引き続き市町村と連携しながら、新型コロナウイルス感染症によって生じた人々の行動変容や社会環境等の変化を捉え、「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組の推進や戦略的な誘客、ワーケーションの推進など関係人口創出に向けた取組を推進し、持続可能な地域づくりにつなげていく。

評価指数全体の進捗率



## R 4 年度における上川総合振興局の主な取組（地域政策推進事業）

事業名	概 要	主な関連 プロジェクト(※)
「かみかわ新交流時代」における関係・交流人口拡大事業	新型コロナウイルス感染拡大によるライフスタイルの変容を捉まえ、移住定住対策や関係人口創出の取組など、地方創生施策を展開する。また、新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、旭川空港を活用した来訪の促進に取り組む。	①⑥
「上川版ゼロカーボン」推進事業	上川の地域資源を活かしたゼロカーボンの取組を醸成し、新たな取り組みの芽を育成していくことを目的に官民連携、地域住民を巻き込んだ形でセミナー等を実施する。	③⑥⑧
大雪山協働型登山環境改善事業	「かみかわ版ゼロカーボン北海道」の取組の一環として、大雪山を中心とした貴重で豊かな自然を次世代に引き継ぐため、クラウドファンディングを活用しながら自然環境の保全や活用を図る取組を進める。	⑧
スポーツを通じた来訪促進事業	管内の積極的なスポーツ振興の動きと冷涼な気候等環境面を生かした合宿誘致のPRを実施し、管内への来訪促進を図る。	①
かみかわツーリズム誘客促進事業	「食」や「食文化」の魅力発掘に加えて、上川北部の滞在人口を観光振興に結びつけるために、意見交換会やモニターツアーによる商品造成を行うとともに、プロモーションを通じて上川地域への誘客を図る。	①
かみかわ地域人材確保対策事業	業界・企業・行政が連携して上川地域での就職を促進するとともに、雇用のミスマッチ解消及び職場定着を図る。	⑥
オールかみかわ食のブランディング向上事業	上川管内で続々と誕生している新たな食資源について、支援を行い、事業者間のネットワーク構築・プロモーション活動を通じて、管内食産業の魅力向上や販路拡大を図る。	⑦
かみかわ農業持続的発展推進事業	良質な農産物を安定的に供給するため、主要作物の生産性向上・高品質化等に向けた取組を推進するとともに、ゼロカーボン北海道の実現に向け、冬期の無加温ハウスでの野菜生産を推進する。	⑦
地域とコラボ！上川農業担い手総合推進事業	上川農業の次世代を担う意欲的な人材の確保・育成を図るため、地域の関係機関等が連携して、体験事業や研修事業といった新規参入希望者等の獲得・育成に向けた取組を実施する。	⑥
ゼロカーボン促進型農業生産基盤整備支援事業	農畜産物の生産性を向上する農業生産基盤整備の理解や効果的な利活用を推進することにより、温室効果ガスの排出削減・抑制効果を増大させる。	⑦

## R 4 年度における上川総合振興局の主な取組（地域政策推進事業）

事業名	概 要	主な関連 プロジェクト(※)
かみかわ地域林業担い手対策事業	上川地域林業担い手確保推進協議会が中心となり、教育関係機関、道立北の森づくり専門学院などと連携し、林業への新規参入促進と育成及び定着を図る。	⑦
上川産森林認証材の利用促進事業	上川管内事業体に対するSGEC-CoC認証の取得促進や一般消費者への森林認証制度の普及を行うとともに、上川産認証製品を広くPRし、利用促進と販路拡大を図る。	⑦
すてき！びふかの秘境保全プロジェクト	多数の観光客が訪れる美深町の天竜沼周辺の大型木道や激流の滝の木製展望台について、老朽化に対応するため必要な修繕を行う。	⑤
未来づくり感響プロジェクト～森と家具の繋がり普及事業～	地域の重要な産業である木材・家具産業の振興と担い手確保を図るため、中学・高校教諭を対象に森と家具の繋がりについて理解促進を図る出前授業を実施するなど、学校教育を通じた魅力発信を行う。	⑥⑦
旭川圏トライアルワーク連携支援プロジェクト	振興局、旭川市、圏域町、旭川信金等で構成する「旭川圏トライアルワーク推進協議会」を設置し、あらゆる世代の働き手と人材不足の地域中小企業を繋ぐ取り組みを実施する。 ・旭川圏トライアルワーク事業 ・高校等インターンシップ事業	⑥

### ※上川地域が推進するプロジェクト

① 魅力ある地域資源を活かした「きた北海道」への来訪促進プロジェクト	② 安全・安心な地域づくりプロジェクト
③ 新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	④ ロシア極東との交流推進プロジェクト
⑤ 天塩川ブランド力向上プロジェクト	⑥ 上川の地域産業を支える担い手育成・確保プロジェクト
⑦ 上川地域の強みを活かした農林業振興プロジェクト	⑧ 人と自然をつなぐ大雪山魅力発信プロジェクト

## R 4 年度における留萌振興局の主な取組（地域政策推進事業）

事業名	概 要	主な関連 プロジェクト(※)
るもい「食」のバリューアップ推進事業	留萌地域の基幹産業である食料品製造業の振興を目的とし、管内の豊かな食資源の磨き上げとPRによる販路拡大や消費拡大を図る取組を推進する。	⑥
るもい「労働力adjust（アジャスト）」検討推進事業	留萌地域における喫緊の課題である人手不足対策について、新たな労働力融通システムの検討を進めるとともに、企業の人材確保・定着に向けた労働環境、外国人も含めた人材の受入環境の整備を推進する。	⑦
モワ（more）モワ（moi）Rumoi! 来訪者増加事業	近隣都市である札幌圏を中心に、食や観光の物産展等を開催することにより誘客を促進するとともに、国内外のメディアや旅行会社等に対するプロモーションを行い、国内外の観光入込客数増加を図る。	①⑥
るもい“アグリ”の魅力パワーアップ推進事業	水稲や転作作物、地域で特色のある農作物などの生産性向上による経営の安定や、留萌産農畜産物の需要拡大のための取組を推進する。また、コロナ禍による生産者所得低減等に対し応援を行うとともにゼロカーボン対策としてスマート農業を推進する。	⑥
るもいF（ファーミング）プロジェクト	るもい農業を支える担い手の確保を図るため、関係機関等と連携し、就農に向けた啓発・サポート体制の構築の推進や、モデル地域における担い手確保の強化活動の支援、情報発信等の取組を推進する。	⑦
ゼロカーボンるもい機運醸成事業	「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、風力発電の適地としての高いポテンシャルや豊かな森林を有するなど、留萌地域が持つゼロカーボンの資質を活かすため、地域住民の機運醸成を図る。	⑥
日本海の魅力再発見！カレイ類ブランディング事業	管内漁業者の所得安定のため、安定的な水揚げがある一方で価格や消費が下落している留萌産カレイの認知度向上や、ブランド化の検討、消費拡大に向けた取組を推進する。	⑥
活用の木（機）は熟した!!「るもいの豊かな森林資源循環利用」推進事業	留萌産認証材供給体制の確立、留萌産認証材の利用推進および木育による意識の醸成により「留萌地域における森林資源の循環利用」を推進し、「ゼロカーボン北海道」の実現に資する。	③⑥
るもいの魅力発“8”信強化事業 ～るもいの可能性は∞（無限大）～	食や観光をはじめとする「るもいの良いところ」をより多くの人々に知ってもらい、新たな留萌ファンを獲得するため、振興局の職員をはじめ地域の若者のアイデアを活かしながら、SNSの活用など様々な手法により留萌地域の盛り上げを図る。	①
オロロンラインツーリズム推進事業（深川・留萌自動車道全線開通2.0推進事業）	深川・留萌自動車道の全線開通を契機に、管内市町村と連携してオロロンライン（国道231号線、232号線）を活用したサイクルツーリズムやアドベンチャーツーリズムを推進し、留萌地域の活性化を図る。	①

### ※留萌地域が推進するプロジェクト

① 魅力ある地域資源を活かした「きた北海道」への来訪促進プロジェクト	② 安全・安心な地域づくりプロジェクト
③ 新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	④ ロシア極東との交流推進プロジェクト
⑤ 天塩川ブランド力向上プロジェクト	⑥ るもいの豊かな地域資源活用プロジェクト
⑦ るもいの地域を支える多様な人材の育成・確保プロジェクト	

# R 4年度における宗谷総合振興局の主な取組（地域政策推進事業）

事業名	概要	主な関連プロジェクト(※)
宗谷若者活躍推進事業	地域の将来を担う若手世代の資質向上及び連携体制の構築を図るため、多様な主体との連携した取組により、宗谷地域の振興を図る。	⑧
てっぺん宗谷deポストコロナ観光地づくり推進事業	自然や歴史・文化など、宗谷の魅力ある観光資源を道内外へ発信するほか、アドベンチャーツーリズム型コンテンツの開発など、新たな観光の形を目指す地域や企業を支援し、ポストコロナを意識した観光地づくりを行う。	①
宗谷New Normal促進支援事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響によりニーズが高まった地方でのテレワークやワーケーション等を踏まえた“New Normal”において求められる情報及び魅力の発信を、管内市町村とともに一体的に取り組み、関係人口の創出や移住者の増加を図る。	⑧
宗谷地域医療従事者確保対策事業	都市部在住の医療従事者向けに、管内の医療従事者及び医療の取組をパンフレット・ホームページにより発信。	②
宗谷地域就業促進支援事業	管内の関係団体・機関と連携し、高校生を対象とした企業展示会の開催やU・Iターン就職フェア等への出展を通じて若年層の就業促進を図る。	⑧
「宗谷の食」ブランド化推進事業	「宗谷の食」のブランドイメージを確立して道内外への販路開拓・拡大につなげるため、関係団体・機関と連携し、人材（事業者）の育成及び販売力・認知度の強化等に係る各種取組を実施する。	①⑥
宗谷管内新規就農者等確保・育成対策事業	管内での就農や農業分野への就職に向けたPR活動や、管内若手農業者・就農希望者等に対する育成カリキュラムの実施、関係機関との連携による新規就農受入体制の構築検討を実施する。	⑧
地域をもっと知る宗谷の木育推進事業	宗谷の樹木・木材について知ってもらうため、宗谷産材を用いた木工作キットを作製し木育の取組等を5年間で管内全市町村で実施する。	⑦
宗谷漁業の担い手対策推進事業	地域の基幹産業である漁業の生産活動を安定的に継続させるため、より広範囲の人々（U・Iターンフェア希望者を含む）を対象に漁業の魅力や就業環境などについてPRすることにより、漁業を担う人材の確保と定着を図る。	⑧

## ※宗谷地域が推進するプロジェクト

①魅力ある地域資源を活かした「きた北海道」への来訪促進プロジェクト	②安全・安心な地域づくりプロジェクト
③新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	④ロシア極東との交流推進プロジェクト
⑤天塩川ブランド向上プロジェクト	⑥活力ある宗谷の1次産業推進プロジェクト
⑦人と自然が共生する地・宗谷創造プロジェクト	⑧地域の多様な人材が未来を創る「宗谷LIFE」プロジェクト